



Try! up!



Vol. 8 [2012年9月20日発行]

第102回看護師国家試験より

「計算問題における非選択式の導入」と
「状況問題における2連問の導入」が実施されます

(医政看発0801第1号)

看護師国家試験は、看護師として必要な知識及び技術を評価するもので、社会の変化や看護を取り巻く環境の変化に合わせて問題が作成されています。

近年は、保健医療福祉サービスの内容や方法、サービス提供の場の多様化が進み看護を取り巻く環境が変化しています。このため看護師には、対象者を生活者として捉え、身体的・精神的・社会的に統合された存在として幅広く理解した上で、必要な看護サービスを提供することが求められています。

以上のことから、社会保障制度に関する知識は不可欠であり、適切な与薬、医薬品の管理及び患者教育の観点から薬剤に関する内容、感染管理や医療安全のリスクマネジメントに関する内容及び健康教育に関する内容が重視されてきました。この状況下で、第102回国家試験出題に表記2点が実施されます。

① 「計算問題における非選択式の導入」

計算問題において、より確実に評価するために現在の4肢択一形式、5肢択一形式及び5肢複択形式に加えて、下記のように直接数字を解答する出題形式が導入される。

例題

点滴静脈内注射360mlを3時間で行う。

一般用輸液セット(20滴/ml)を使用した場合の滴下数を求めよ。

ただし、小数点以下の数値が得られた場合には、小数点以下第1位を四捨五入すること。

解答

① ② 滴/分

選択肢	
①	②
0	0
1	1
2	2
3	3
4	4

記入例

「40」の場合

選択肢から①②それぞれの数字を選択する

① 4 ② 0

② 「状況問題における2連問の導入」

試験問題の質を担保するために、状況設定問題を現行の1状況3連問のほか、1状況2連問でも出題する。

この2点に留意した準備が不可欠です。特に計算問題を強化してください。



私たちがバックアップします! 医療の現場から

第3回 高松病院

現在4人の職員が本校に在籍している高松病院。
忙しい日常業務の中で、どのような視点や手法で
職員の「学習」をバックアップし、
どのような思いで職員を送り出したのか、
事務長と総師長、それぞれの立場からお話を伺った。



高松玉枝
事務長



山端美樹子
総師長

今春、初めてこの病院から4人の職員の方が本校に 通っていますが、何かきっかけがあったのでしょうか？

山端総師長

私が直接働きかけたわけではありません。職員が個人で東北福祉看護学校を調べて資料を取り寄せたりしていました。ただ、そのことを知ったときには、精神的支えになれるよう応援したいなと思いました。本院には経験や能力が十分にある准看護師が相当数おりますから、日々、機会があれば資格を目指してほしいという気持ちがあったのです。

高松事務長

働き続けながら学べる学校ということで、病院としてもバックアップしていくと思います。現在はまだ整備されていませんが、少しずつでも職員たちを援助できるような仕組みを構築していくことを考えています。

実際に学校に通うようになって、 職員の方に変化はありましたか？

山端総師長

まずは、学生となった職員たちが、とてもいきいきとしてきた印象があります。もともと主軸となって活躍している職員たちですが、学校で学んだ新しい知識を職場にフィードバックしてくれたり、最新情報を教えてくれるので、私も含めて触発されます。周りの若手職員も影響を受けて「私も学校に通いたい」という意欲を見せてくれるようになりました。日常の業務、家庭、勉強と、寝る間も無いくらいに忙しい状況ですが、それでもしっかりと働く姿に脱帽します。もちろん、そうしたがんばる姿を目の当たりにしていますから、周りのスタッフも応援する雰囲気になっていますし、病棟の師長もシフトを工夫して組んだり、職場全体が自然とバックアップする環境になってきました。プラスの影響が大きいですね。

東北福祉看護学校に通う職員の皆さんに期待することは？

高松事務長

とにかく、取り組み始めたからにはがんばってほしいですね。この職員たちのがんばりが、後へ続く後輩たちへの道しるべになることを期待しています。そして順番に皆さんができる資格を取得していくことが、本院にとっても宝物になるのです。

山端総師長

「看護師国家試験一発突破！」とは、敢えて言いません。何年かかってもいいんです。日々勉強する、その取り組む姿勢を応援しています。でも、「国家試験前には集中的に勉強する時間を取らせてあげたいな」と思うのが、私自身の経験から思う本当の気持ちです(笑)。



今しかない
チャンス

高杉薫さん (40代)

准看護師の資格を取得した時から、「次は看護師の資格を取りたい」と考えていました。ただ、家庭と仕事を両立しながら、その夢を叶えるためには通信制の学校に通うことが必須条件。まずは放送大学の単位を取得することから始めて準備を整えてきました。そして、満を持して本校へ入学しました。仙台への距離やお金のこと、職場を休まなければならぬこと…、いろいろ不安はありました。実際に通ってみて思うことは、やはり挑戦して良かったということです。学んだことを一つひとつ自分のモノにして、諦めずに夢に向かう毎日は充実しています。今しかないこのチャンスを「国家試験合格」という形で締めくくることができるようがんばっていきたいと思います。



きっかけは
一瞬で

洞筒美恵子さん (40代)

ある朝、高杉さんとバッタリ会って本校に通うことを聞きました。その瞬間「私も通いたい！」と即、決心しました。以前から、外部研修などに行くたびに「私も看護師の資格を取得して知識を高めなければ」という思いを強く持っていたのです。しかし、なかなか行動に移すことができずにいたところに、高杉さんの言葉がきっかけを作ってくれました。すると決めた私は、あとは一気に進むだけです。大変なことは承知で放送大学も同時に受講。覚えなければならないことが多いので、職場の仲間たちに学んだことを口頭で伝えたりして覚えています。周りのみんなの応援を受けながら、学生生活の中で精一杯勉強を重ねて、一度で国家試験に合格したいですね。



医療法人幸仁会

高松病院

青森県十和田市
大字三本木字里ノ沢1-249

精神科急性期病棟・精神科療養病棟及び認知症治療病棟をはじめとし、関連施設（介護老人保健施設・有料老人ホーム・グループホーム・ケアホーム）を含め、多様なニーズに対応できる体制が整備されている。
また、1.5テスラMRI・CTといった最新の医療機器を導入しており、認知症鑑別診断・うつ病・急性期（精神科）・在宅医療に力を注いでいる。
スタッフは350人を超え、精神保健医療・看護・福祉に関する意識向上に努め、地域社会への貢献を標榜している。

貴重な時間を実りあるものに…

実習先のホンキ 4

2 年間の学びの中でも重要な位置を占める「見学実習」。限られた時間の中で、どれだけ多くのことを吸収できるか、そして日々の学習にどう結びつけていくかが問われるカリキュラムである。ここでは、学生に充実した学びを与えてくださった「光ヶ丘スペルマン病院」の実習受け入れに対する体制や考え方を紹介したい。

近 年の医療現場を取り巻く状況が示すように、母性看護学の実習受け入れ先の確保は各看護学校にとって課題のひとつとなっている。そのような中、「光ヶ丘スペルマン病院」では、宮城県下5校の受け入れを実施。1年の半分は実習生が現場で学んでいる状態である。しかしながら、病院としては専任で実習指導者を配置することは難しい状況にあることも事実。これらの状況をどのように考え、対応しているのか、佐藤真樹子看護部長にお話をうかがった。

「実 習の受け入れは、病院の役割として求められていることだと思います。スタッフたちは、その役割の重要性を認識しているので、それぞれが実習生に指導できるよう勉強したり講習会に足を運んだりして自己研鑽に努めています」と、個々をはじめとした病院全体で実習生を受け入れる姿勢が感じられる。また、以前から産婦人科病棟に男性の実習生を受け入れている光ヶ丘スペルマン病院。このことを、佐藤看護部長は「新しい命を育み誕生を見守るという現場で、男性の実習生がいい学びをしてくれることも多くあり、とても自然な流れで受け入れています」と語る。男性の育児参加が進んできた今日、男性看護師の役割も大きくなっていることから性差にとらわれない学びの場が必要なのである。そして、実習でなければ気づけないこと、知らなかつたことを、実際に肌身で感じ取ることも、実習での大切な学びのひとつであると位置づけている。

最 後に、「資格を取ることは大切なことです。でも、国家試験合格がゴールではなく、そこからが皆さんの新しいスタート。ぜひ、学び続ける姿勢を忘れずに、意識を高く持って日々成長していってほしいと思います」と、自身の経験を重ねながら、佐藤看護部長はエールを送ってくれた。



佐藤真樹子 看護部長

～光ヶ丘スペルマン病院～

看護という枠を超えて、人生観が大きく変わりました

西村功さん
(宮城県・30代・病院勤務)



産婦人科に足を踏み入れるのは、10年程前に妻の出産に立ち会って以来。母性看護学の実習はこれまでに経験したことがなかったので、まったく想像ができない未知の領域でした。男性である自分が、その実習の場で何をすればいいのか、本当に実習ができるのか、不安な気持ちを抱えながら、光ヶ丘スペルマン病院での実習が始まりました。

はじめは、男性が産婦人科の病棟に入ることに抵抗を持っていましたが、女性の指導担当の方といろいろ会話をする中で、「女性には分からない父性感を知ることができて、こちらも実りがありましたよ」という言葉に、私がここで実習をする意義を見出せたように思います。同時に、看護師に期待されているものの変化にも気が付くことができました。出産は女性のライフステージにおいて大きな変化であることを理解し、妊娠婦さんの気持ちに少しでも近づくことが、母性看護学ではとても重要なということ。実習に入ったからこそ、想像もつかなかった産婦人科の患者さんの気持ちやアプローチの仕方を学ぶことができたのだと思います。そして、実習中に指導があつた通り、出産を経験している妻へ「ありがとうございます」の気持ちが自然と湧いてきました。この実習は、自分の人生を振り返る良い機会でもあり、看護という枠を超えて、私の人生観を大きく変えるものだったと思います。

これからは、この経験を今後の勉強にも繋げ、国家試験合格を第一の目標にしてがんばりたいですね。そして合格後は、現在勤務している病院で、経験豊富な先輩看護師と新人看護師とのパイプ役を担っていきたいと考えています。これまでの経験に根拠付けをしながら、自分が今までに勉強しているような医療の最新情報を一緒に働く仲間たちに伝えていきたいと思います。



財団法人
光ヶ丘スペルマン病院
宮城県仙台市宮城野区東仙台6丁目7番1号

昭和30年、カトリック仙台教区が80床の結核病院として開設。その後、結核の減少とともに結核病棟はなくなったが、現在は地域医療の中核となる140床の一般病院に発展している。平成10年には、宮城県で初めてのホスピス(緩和ケア病棟)を開設。また、神経難病や意識障害のための特殊疾患病棟もあり、他の病院ではなかなか受けることが難しい医療を、小児科や産婦人科とともに提供している。

国家試験まで計画的にコツコツと！

第102回看護師国家試験を受験する方

国試対策係 倉林恵子 先生

第102回看護師国家試験の実施日が**平成25年2月17日**と決まりました。例年より早い実施になります。心積もりを！

まだ暑さが残る中で、2年生の皆さんは今まさに臨地実習という看護学学習の正念場を迎えています。ハードな時間を過ごしていると思いますが、この毎日の積み重ねが国家試験の合格へつながっていきます。目の前の課題にしっかりと取り組んでください。大変ですが、努力は報われます。見たこともない問題が国家試験に出題された、ということがないように、臨地実習では大事なことを事前学習して貪欲に学んでください。

紙上事例の学習も終盤になり、看護の必要性を的確にアセスメントできるように進んでいると思います。各領域の事例の学習の中で、「人体の構造と機能」及び「疾患の成り立ちと回復の促進」などの知識を固めながら、情報の解釈・分析、アセスメントを展開してきたことが蓄積されているはずです。このように、基本的な知識をつなげて判断することが求められていて、おのずと国家試験の出題もそうなっています。

今は、知識を使って考える訓練をしている時期です！着実に蓄積を増やして、そして、忘れたら何回でも見直しましょう。

学校の国家試験対策は、第1回目の「人体の構造と機能」「薬理学」の講座に続き、第2回目は、各領域の担当教員による講座が実施されました。各領域とも担当教員が、基本的なところ、重要なところを絞っています。今後も資料は活用してください。

学校から必修問題対策として7月・9月と2回問題を送付しましたが、満点に近づいてますか？必修問題はその年毎に大きく変化をするという問題ではありません。国家試験出題基準の中で過去の出題頻度の高い問題を出題しましたので、解説等で周辺をていねいに学習してください。必修問題の得点が不足で不合格になる人がいます。



在宅受験をした第1回の模擬試験の結果も10月初めには手元に届くはずです。早めに自分の実力や苦手分野を知り、学習を強化する必要があります。模擬試験はあと2回(11月と1月)あります。必ず受験して実力の確認をし、結果を学習に反映させてていきましょう。国家試験対策スケジュールに沿って進んでください。

課題が多くあります。いつまでに何をするか、計画を立て進めましょう！

毎日コツコツ！

一人ひとり状況が違いますので、自分の勉強のしかたを考え進んでください。

第103回看護師国家試験を受験する方

1年生の皆さんも同様です。課題にしっかりと取り組む中で何が大事なのかがわかつてきます。「人体の構造と機能」は苦手と言ってはいられませんので、わかることを楽しみながら1年生のうちに力をつけてください。

Question

本校は通信制の学校なのに、面接授業が多いのはどうしてですか？

Answer

●通常、通信制の学校での科目履修は通信授業で実施されることが多いと思いますが、看護師2年課程(通信制)では、臨地実習に面接授業が規定されています。本校では「人間基礎論」「看護過程の展開」の2科目は、理解を深めるため面接授業で実施していますが多いとは言えません。多いと感じるのは、8領域の科目(臨地実習)で24日間の面接授業がある事に因ると思います。

勉強の進め方や国試対策のコツ



●1年次で2領域、2年次で6領域の面接授業は「看護師として必要な知識及び技術を習得し専門職業人としての意思決定能力を養う時間」として重要な意味があります。それは、領域ごとに通信科目で学習した諸知識、紙上事例で学習した看護と実践(見学実習)との繋がりと内容理解の場となるからです。



がんばった分だけ、 努力は報われる

2008年入学

富樫智明 さん（宮城県・40代・看護師長・施設勤務）

私は、第1回生として本校を卒業しました。学生時代の思い出と言えば、大変だったレポート課題の提出につきますね。それでも、周囲の先輩などに分からぬところを聞いたり、職場や家族のサポートのおかげでクリアすることができました。また、当時、何度も繰り返し学んだ「科学的根拠」の視点は、今の立場や現場でのケアにとても役に立っています。

現在私は、今年の5月に開所したばかりの介護老人保健施設で、師長として9人の看護スタッフ・40人の介護スタッフを取りまとめています。

介護老人保健施設というところは、実にさまざまな利用者が訪れます。持病や既往歴はもちろん、家族との関係、生活環境…。それぞれの方の背景をしっかりと理解してケアすることが重要です。また、多職種の人々が関わっていることも介護現場の特徴と言えるでし

ょう。お互い専門職ではありますが、情報交換やコミュニケーションを取りながら、利用者にとって一番良い選択ができるようにしていきたいと思っています。利用者の在宅復帰が目的の施設ですので、利用者自身が自分の可能性や夢を持ち続けられるようなケアをしていきたいですね。

私の信条は「笑顔・情熱・チームワーク」…。スタートしたばかりのこの現場で、利用者もスタッフも笑顔でいられるような施設を目指しています。「国家試験合格」を目標にがんばっていたあの頃を思い出しながら、新たな目標へ向けて前進する毎日です。

本校に通う後輩の皆さんには、ぜひ夢を諦めず挑戦していくってほしいと思います。がんばった分だけ、努力は報われると私は信じています。

震災に遭ったことから 気づいたこと、考えたこと

2010年入学

伊藤由美 さん（宮城県・30代・病院勤務）

震災から1年半…。あの日のことが、まるで夢の中の出来事だったように感じるくらいにまで、街も人も私自身も、落ち着きを取り戻しつつあります。決して悲しみや悔しさは消えませんが、それでも少しづつ前向きになってきているように感じています。

震災直後は、直面する現実を受け入れることに精一杯で、看護師になる夢を忘れかけていました。石巻から仙台がとても遠く感じ、学校に行くことも躊躇する日々を送っていました。そんなとき、先生方から遅れてもいいので登校するようにという電話をいただき、一歩踏み出す決心がつきました。そして、地元では口にできなかっただ不安や相談を先生方に受け止めていただけことで、また夢に向かう気持ちを思い起こすことができたのです。

これまでにこんなにも「学校があること」に感謝したことはなかったですね。通信ではあるものの、



私にとって大切な居場所のひとつだったのだと実感しました。

そうして少しづつ勉強を再開し、この春、無事に看護師国家試験に合格することができました。そして、長年希望していた病棟勤務へと異動。環境の変化や業務の違いに慣れるまで大変でしたが、新たな仕事は、自分が看護師になったばかりの時の気持ちを思い出させてくれます。合格はゴールではなく、通過点。現状に満足せず、貪欲にいろいろなことを経験し吸収していきたいと思います。それが、今を生きていることの意味にも繋がると確信しています。

震災に遭ったことが、図らずも「生きること」や「看護師であること」の意味を改めて考える機会を与えてくれました。これからも、被災地にいるからこそ聞こえる声や、感じられる思いに心を傾けながら、人間的にも成長して前に進んで行きたいと思います。

学校からの お知らせ掲示板

スケジュール

schedule

1年生【学籍番号が“12”で始まる学生】

教育課程

①「基礎看護学」見学実習後面接授業

回	場所	1日目 国見キャンパス	2日目 ステーションキャンパス
1回目		9月30日(日)	10月 1日(月)
2回目		10月 7日(日)	10月 8日(月・祝)
3回目		10月14日(日)	10月15日(月)

②「精神看護学」紙上事例1提出期限

10月 2日(火) 必着

③「精神看護学」見学実習前面接授業

- 1回目…11月 1日(木) 10:30~17:30
- 2回目…11月 9日(金) 10:30~17:30

④実習オリエンテーション

日程:11月10日(土) 10:30~16:30
会場:ステーションキャンパス500教室

⑤後期レポート課題提出期限

「小児看護方法」「母性看護方法」「在宅看護方法論」「看護管理」「災害看護」
10月 9日(火)~10月25日(木) 必着

2年生【学籍番号が“12以外”で始まる学生】

教育課程

①見学実習後面接授業

●小児看護学

- 1回目: 9月26日(水)・27日(木)
- 2回目:10月26日(金)・27日(土)

●老年看護学

- 1回目:10月 3日(水)・ 4日(木)
- 2回目:11月 2日(金)・ 3日(土・祝)

●母性看護学

- 1回目:10月10日(水)・11日(木)
- 2回目:11月16日(金)・17日(土)

●在宅看護論

- 1回目:10月12日(金)・13日(土)
- 2回目:11月14日(水)・15日(木)

●成人看護学

- 1回目:10月18日(木)・19日(金)
- 2回目:11月22日(木)・23日(金・祝)

●看護の統合と実践

- 1回目:10月22日(月)・23日(火)
- 2回目:11月25日(日)・26日(月)

国家試験対策

①一斉模擬試験(全員受験)／国家試験受験手続き

日程:11月 4日(日) 9:00~17:00
会場:ステーションキャンパス300教室

②国家試験対策講座

12月11日(火)・12日(水)・13日(木)
12月18日(火)・19日(水)・20日(木)

第102回看護師国家試験の施行日が 決定しました

厚生労働省医政局からの8月1日付文書によると試験日は
平成25年 2月 17日(日) と決定しました。

今後は卒業要件である履修科目の単位修得と国家試験対策に向けて、さらに学習時間確保と学習内容充実が重要になります。併せて、学校から指示された受験手続について、間違いなく進めるようにしてください。

『履修登録生』制度活用のお勧め

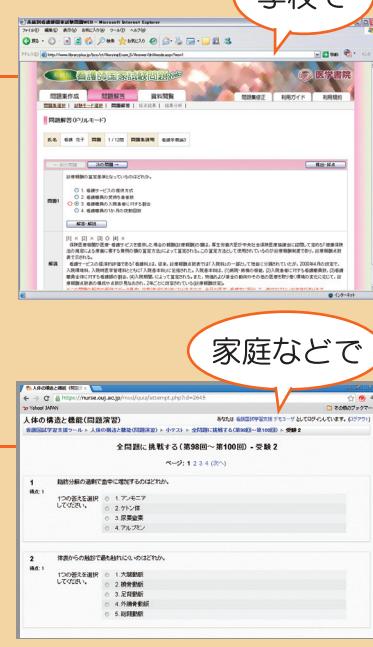
本校では、卒業生を対象に国家試験受験に向けた最大限の支援を行うため「履修登録生」制度があります。「履修登録生」に登録すると、質問応対や国家試験対策講座の受講など、さまざまな学習サポートを受けることができます。登校し教員との関わりから、国家試験合格に向け受験体制持续と学習内容充実を目指ていきましょう。

国家試験対策webシステムを 活用しましょう！

本校では、国家試験対策のためにeラーニング(e-learning)による自己学習用の教材を2種類採用しております。自発的・発展的に学ぶための契機として活用してください。

◆看護師国家試験問題WEB (医学書院)

簡単な操作でさまざまな問題に取り組むことができ、その採点から苦手分野などもすぐに分かれます。この問題集が搭載されているパソコンは、自習室に9台セッティングしておりますので、来校時にチャレンジしてみてください。



◆看護師国家試験学習支援 ツール(放送大学)

パソコンだけではなく、携帯電話やスマートフォンからでも見ることができます。移動時間や休憩時間など、ちょっとした空き時間も有効に使って学習しましょう。

東北福祉看護学校「学校通信」Try! up! vol8(2012年9月20日発行)

学校
法人 梅檀学園

東北福祉看護学校

TOHOKU FUKUSHI NURSING SCHOOL

『Try! up!』は、看護師国家試験合格を目指す皆さんを応援します。
「上を目指す」という思いを込めて学校通信のタイトルとしました。

〒981-8523 仙台市青葉区国見1丁目19番1号

TEL ● 022-727-2422 FAX ● 022-727-2423

E-mail ● tfns_info@tfu-ac.net URL ● http://www.tfu-ac.net/tfns/